

月島通信

2021（令和3）年2月期 ② <2/16～2/28現在> No.325

※リンク先は2021年2月時点のものです。すでにリンク切れの場合がありますので、その際はご了承ください。

☆ カテゴリー ☆ 見出し ☆ 特記情報 ☆ 参考サイト ☆

1 【菓子】

■“発明的チーズケーキ”「CHEESE WONDER」誕生。発売初週の二日間ともに1分で完売

2/18、(株)ユートピアアグリカルチャーは新感覚の“発明的チーズケーキ”「CHEESE WONDER」のオンライン販売を開始。ザクザクのアーモンドクッキー、濃厚でしっとりした生チーズスフレに、フワツとした食感の生チーズムースを重ねた。解凍時間によって“ひんやりアイス”から“とろりとしたムース”まで味や食感が変化するのもユニークなポイント。好みや気分に合わせて様々な味わいを楽しめる。2/19-3/18は東京と福岡の期間限定ストアでも購入可。

<https://www.utopiaagriculture.com/products/cheesewonder/>

2 【菓子】

■六花亭「マルセイバターサンド」の冷凍版が登場

北海道土産の名店「六花亭」の定番人気商品「マルセイバターサンド」に、冷凍商品が新登場。製造してすぐに冷凍しているため、作りたてビスケットのサクサク感を楽しむことができる。食べたい時に解凍すればOK。サクサクした食感が楽しみたい人は2時間程度、しっとりした食感が好みの方は3日程度、室温で解凍。好みの固さにあわせて楽しめる。

<https://www.rokatei-eshop.com/store/ProductDetail.aspx?pcd=14203&ccd=F3000548>

3 【パン】

■モスバーガー「バターなんていないかも、と思わず声に出したくなるほど濃厚な食パン」完全予約販売

モスバーガーで、高級食パン「バターなんていないかも、と思わず声に出したくなるほど濃厚な食パン」の予約受付を開始。1袋1斤4枚入りで税込600円、テイクアウト専用商品。濃厚でずっしりとした質感で濃厚なバター風味。耳までやわらかいふんわりとした食感。何も塗らなくても濃厚でなめらかな食感を楽しめるよう仕上げており、トーストすることでより一層濃厚なバター風味を感じられるという。2/26から予約受付を開始し、販売は3/12から。完全予約制で受注生産し、毎月第2・第4金曜日の月2回限定で販売を行う。

<https://www.mos.jp/cp/noukoushokupan/>

4 【 パン 】

■NEOカレーパンブームで注目を集める「小麦の奴隷」が新規7店舗

(株)こむぎのが展開するベーカリー『小麦の奴隷』は多彩な企画で魅力を伝える地域活性型「エンタメパン屋」。名物「ザックザクカレーパン」は昨年11月のカレーパングランプリ2020東日本揚げカレーパン部門で金賞を受賞し、NEOカレーパンとして多くのメディアに取り上げられている。1号店は小さな田舎町で開業し地域活性に成功。今後全国各地への出店が始まる。まず2/28、滋賀県大津市にオープン。続いて新規6店舗の開業も決定。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000072.000062684.html>

5 【 飲料 】

“植物由来のやさしいラテ”「ネスカフェ」“プラントベースラテ”を3月1日（月）より順次発売

3/1より、ネスレ日本は、消費者の健康志向と環境への意識の高まりを受けて、乳成分不使用の植物由来の素材を使用した「ネスカフェ」“プラントベースラテ”を順次発売。植物由来でありながらおいしさを追求し、コーヒーとの相性がよく人気のあるオーツとアーモンドを厳選して使用した「オーツラテ」と「アーモンドラテ」。「スターバックス® プレミアム ミックス」シリーズでも発売。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000196.000004158.html>

6 【 外食 】

■デニーズ、移動販売に参入 昼食需要を開拓

ファミリーレストラン「デニーズ」は車を使った料理の移動販売を始める。企業から要望があった地域にキッチンカーを出し、昼食需要を取り込む。2/26から宅配・持ち帰りの専門店「デニーズ幡ヶ谷店」にキッチンカーを配置。定番商品のオムライスやカレードリアなど4種類を扱う車両と、チキンライスやガパオといったアジア料理を中心に販売する車両を用意。11時～14時ごろまで営業する。店舗の集客が難しくなるなか、需要が見込める地域に出向いて販売する方式が外食チェーンの新たな営業形態として定着しそうだ。

<https://www.dennys.jp/news/>

7 【 情報 】

■令和2年度食品ヒット大賞発表

日本食糧新聞社制定、令和2年度「第39回食品ヒット大賞」発表。今年も大賞は選ばれなかったが、「本格志向」「健康」「簡便」「新価値」ニーズはコロナ禍が大きく加速し、時代の変化の「今」が色濃く反映した結果となった。明治「TANPACT（タンパクト）」シリーズ、アスピー食品「本挽きカレー（中辛・辛口）」、アサヒ「1本満足バープロテイン」シリーズ、湖池屋「湖池屋プライドポテト」など19品が優秀ヒット賞を受賞した。

<https://news.nissyoku.co.jp/news/yasuda20201221035212563>